

表1 業種別（前年比較） ※（）内は死亡（内数）

業種別	令和4年		前年同期		前年比較	
	死傷者数（人）	構成率	死傷者数（人）	構成率	死傷増減数（人）	死亡増減数（人）
全業種	11,788 (33)	100.0%	5,967 (40)	100.0%	5,821	(-7)
製造業	1,215 (9)	10.3%	1,189 (8)	19.9%	26	(1)
建設業	564 (8)	4.8%	482 (8)	8.1%	82	
建設業の内訳						
（土木工事）	107 (2)	0.9%	102 (1)	1.7%	5	(1)
（建築工事）	321 (4)	2.7%	246 (5)	4.1%	75	(-1)
（その他の建設）	136 (2)	1.2%	134 (2)	2.2%	2	
陸上貨物運送業	664 (1)	5.6%	630 (5)	10.6%	34	(-4)
林業	25	0.2%	35	0.6%	-10	
商業	973 (5)	8.3%	884 (3)	14.8%	89	(2)
保健衛生業	6,610 (1)	56.1%	1,385 (6)	23.2%	5,225	(-5)
接客娯楽業	429	3.6%	365 (2)	6.1%	64	(-2)
その他	1,308 (9)	11.1%	997 (8)	16.7%	311	1

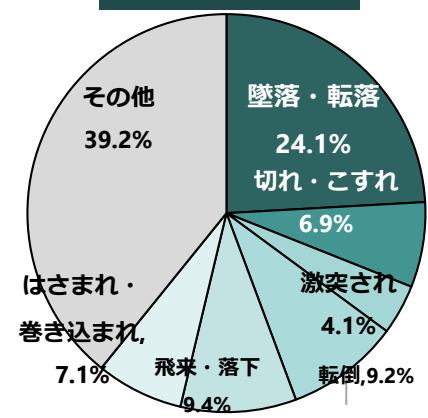
建設業における休業4日以上の死傷者数は、全産業の4.8%を占めています。

表2 事故の型別

※表中の数字は人数、（）内は死亡（内数）

建設工事・事故の型別	死傷者数	（土木工事）	（建築工事）	（その他の建設）
墜落・転落	136 (2)	27	79 (1)	30 (1)
転倒	52	12	28	12
飛来・落下	53 (1)	15	27	11 (1)
倒壊・崩壊	13 (1)	2	10 (1)	1
激突され	23	8	13	2
はさまれ・巻き込まれ	40	10	18	12
切れ・こすれ	39	8	22	9
高温・低温の物との接触	11 (1)	3 (1)	5	3
交通事故	26 (2)	6 (1)	11 (1)	9
その他	171 (1)	16	108 (1)	47
合計	564 (8)	107 (2)	321 (4)	136 (2)

グラフ 事故の型別



「墜落・転落」災害が最も多く発生しており、全体の24.1%を占めています。

表3 災害程度別

※表中の数字は人数、（）内は死亡（内数）

建設工事・災害程度別	4日以上2週未満	2週以上1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上	死亡	計
土木工事	16	28	43	15	3	2	107 (2)
建築工事	106	54	91	55	11	4	321 (4)
その他の建設	55	22	29	17	11	2	136 (2)
合計	177 (0)	104 (0)	163 (0)	87 (0)	25 (0)	8 (0)	564 (8)

休業1か月以上となる災害が全体の50.2%を占めています。

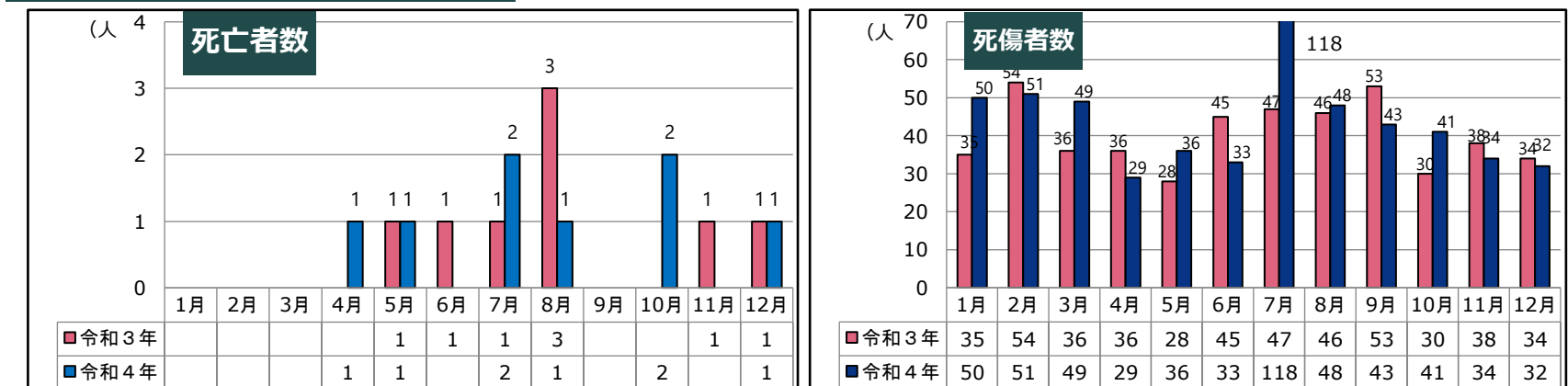
表4 年齢別

※表中の数字は人数、（）内は死亡（内数）

建設工事・年齢別	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	計
土木工事	3	11	15	25 (1)	25	19 (1)	9	107 (2)
建築工事	10	58 (2)	62	67	73 (1)	34	17 (1)	321 (4)
その他の建設	3	20	27	31	32 (2)	18	5	136 (2)
合計	16 (0)	89 (2)	104 (0)	123 (1)	130 (3)	71 (1)	31 (1)	564 (8)

60歳以上の労働者が全体の18.1%を占めています。

表5 月別発生状況



建設業における死亡災害発生状況（兵庫県内）

兵庫労働局安全課

令和4年統計確定値 ※死亡災害報告によるデータ

件数	災害発生		業種	年齢	経験年数	職種	事故の型	起因物	発生状況概要
	月	時間	小分類				分類項目	小分類	
1	4	12時台	木造家屋建築工事業	50代	1か月以下	貨物自動車運転者	交通事故（道路）	トラック	市道の路側帯に停車したトラックが後退し、開いたトラックのドアと電柱の間に身体が挟まれた。後退したトラックに乗り込み止めようしたものと推測される。輪止めなし。
2	5	9時台	電気通信工事業	50代	20年超	電工	墜落・転落	はしご等	高さ5.5mの箇所に取り付けられたケーブルを撤去するため、移動はしごを上っていたところ、はしごの先端部から1.4mの箇所が折れ、地上に墜落した。
3	7	14時台	橋梁建設工事業	40代	1か月以下	橋梁工	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	橋梁更新工事にて、伸縮装置据付作業を終え、道具を片付けていたところ、意識を失い倒れた。熱中症の疑い。
4	7	9時台	鉄骨・鉄筋 コンクリート造 家屋建築工事業	20代	不明	作業員・技能者	有害物等との接触	有害物	汚泥貯留槽の防食工事にて、劣化部除去等を終え、1人で片付け等（貯留槽内作業ではない）を行った。翌日、被災者と連絡が取れなかったため、現場を確認したところ、汚泥貯留槽の蓋が開いており、底部に被災者が倒れていた。硫化水素中毒の疑い。
5	8	11時台	木造家屋建築工事業	20代	1年以下	解体工	崩壊・倒壊	建築物・構築物	住宅の解体工事において、解体途中の躯体外壁（高さ1.8m）が倒壊し、被災者の胸部に直撃した。
6	10	7時台	電気通信工事業	50代	20年超	溶接工	飛来・落下	玉掛用具	自社資材置き場にて、天井クレーンで部材を2本の玉掛用ワイヤロープで吊っていたところ、そのうち1本が切断し、吊り荷が落下し被災者に直撃した。
7	10	15時台	その他の建築工事業	70代	10年超 20年以下	作業員・技能者	墜落・転落	屋根・はり・もや・けた・合掌	工場のスレート波板の屋根の補修作業中、スレート波板を踏み抜き、地面に墜落した。
8	12	17時台	港湾海岸工事業	60代	20年超	土工	交通事故（道路）	移動式クレーン	積載型トラッククレーンで高速道路を走行中、車4台が絡む玉突き事故に巻き込まれた。